

# 魚が育てた日本文化 魚類図譜の世界

## Fishing Café最新号は「魚類図譜」特集！

WINTER 2022 VOL.70

# Fishing Café

## 魚類図譜に込められた「知の冒険・智の愉悦」

江戸時代中期から、日本の博物学は大きく花開いた。なかでも世界に誇る最大の遺産が、美しい彩色を施した魚類図譜だ。四方を海に囲まれ、暖流と寒流が激しくぶつかる豊かな漁場に恵まれた環境のなかで、江戸の博物学者たちは、華麗な博物図鑑を次々と生み出した。こうした魚類図譜の中で踊る魚たちは、釣り人ならずとも多くの人を楽しませ先人たちの冒険心と生命感を、鮮やかな色彩を放って伝えている。江戸期から現代まで、博物図鑑・魚類図譜の魅力に迫る。



## Fishing Caféとは？

昨年創刊20周年を迎えた、「自然とともに、人とともに釣りを見つめる」をテーマとする釣り専門雑誌(年3回発行)。釣り好きの著名人に密着する巻頭記事、生き物や自然、歴史の視点から釣りをマニアックに掘り下げる特集、釣り愛好家による豪華連載など、充実の誌面です。気ままに集ってお茶でも飲みながら語り合うような、豊かな釣り人生を見つめる雑誌です。

番線印	書名	注文数
ご担当者様:	WINTER 2022 VOL.70 <b>Fishing Café</b> 978-4-86324-166-4 A4変型 582円+税 ※書籍扱い	冊
	12月15日 <b>発売</b>	定期配本 冊

**FAX返信先: 03-3524-9675** 指定注文締切: 12月1日  
 トーハン・日販・楽天BNはフリー入帖です。